

## 6 Emerging フェーズ～イノベーションセンタ

# グローバル連携を加速し、お客様・社会から 真の Innovator として認められることをめざす

イノベーションセンタ（以下、IC）は、Emerging フェーズの技術探索とグローバルでの技術戦略立案・実現のため 2022 年 4 月に設立された新しい組織である。これまでのニーズ志向の R&D からシーズにも対象を広げ、リージョン毎の活動から各リージョン一丸となつての活動へと転換を図る IC の取り組みについて紹介する。

### グローバルでの協業体制の 立ち上げ

IC ではまず、ハブとなる戦略本部と、活動の拠点となる 5 つのローカルセンタ（以下、LC）を設置した。本部は、グローバル全体での中長期の技術戦略を検討し、実現に向けた LC 連携をコーディネートする役割を持つ。各 LC には、リーダー層をはじめ、R&D・プロト開発・ドメイン等のエキスパートを配置した。本部の戦略をもとに各 LC が先進技術の可能性を探り、最適なイノベータ顧客との関係構築・共創型の R&D を推進していく。

本部では、Global One Team となるための議論も重ねており、拠点間のコミュニケーション機会を増やしたり、リアルタイムで情報を連携しやすい仕組みを検討したりしている。



図 1 IC の拠点

### 先進技術の目利き および顧客提案力の強化

新たな技術を起点として顧客に WoW を届け、将来ビジョンを共創していくために、IC では先進技術の目利きに注力する。各 LC が大学やスタートアップとの関係強化を進め、先行する技術情報を幅広く収集。本部に集約された多数の技術候補から、動向等を踏まえてテーマを選定していく。また、これまではリージョン毎の顧客対応が多かったが、拠点間で連携し、積極的な顧客提案を促進することで、グローバルレベルで最適なイノベータ顧客とのユースケースをつくっていきたいと考えている。



株式会社 NTT データ  
技術革新統括本部  
技術開発本部

イノベーションセンタ長 古川 洋氏

現在は、先行取り組み中のテーマ（量子コンピュータ、メタバース等）の検証・提案にも取り組んでいる。

FY22 はグローバルでの協業体制を確立し、全体で技術目利き 40 件、顧客提案 60 件を目標に活動を行う。

#### ①中長期技術戦略

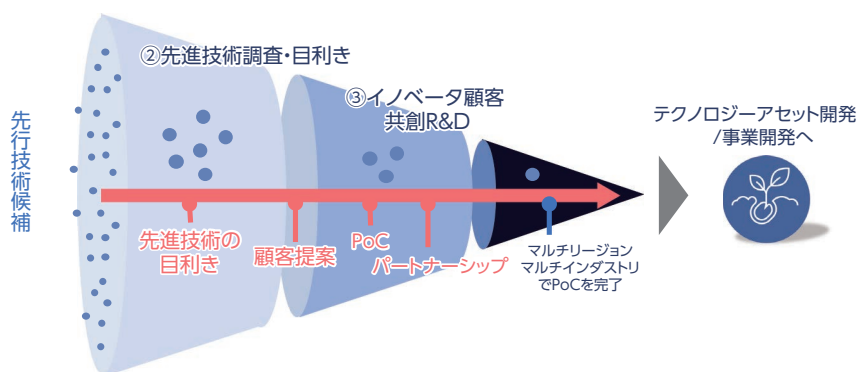


図 2 取り組み方針および FY22 の KPI